

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

令和8年3月1日

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	→改善内容・工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	8	1	0	・建物の構造上、個室はないが、間仕切りや扉で個室空間を作り、対応している。利用定員に対する室内スペースは適切であると感じている。
	②	職員の配置数は適切であるか	3	5	1	・職員の当日の欠員等により、支援者が足りないと感じることがある。 ・法的な配置基準は満たしているが、療育や支援をする為には足りていないと感じている。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	4	0	・平屋建てであり、玄関や室内に段差もなくバリアフリーになっている。 ・狭い場所では、職員が見守りや介助をして安全に配慮している。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4	5	0	・目標管理シートを活用し、法人全体で取り組んでいる。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	3	0	・年1回実施しており、ご家族からの意向を把握し、業務の改善に努めている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7	2	0	・年1回、法人ホームページで公開している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5	4	0	・第三者評価を行っていない。令和5年度に県の実地指導あり、指摘された事項については改善に努めた。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	4	0	・正規職員を中心に外部パート職員は、毎月行う会議等を通して虐待防止や事故防止、感染症対策などの研修の機会を設け、支援の質の向上に努めている。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	8	1	0	・半年ごとに実施している。 ・保護者から家庭や学校、他の放デイでの様子をお聞きし、その上で、オアシスでどのような支援ができるか職員間で検討し、保護者へ提案を行っている。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	2	1	・標準化された書式を使用している。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	9	0	0	・季節の製作や行事、長期休暇の活動について、職員間で意見を出し合いながら立案している。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	9	0	0	・個別活動（自立課題、プリント課題、作業課題）、集団活動（ミュージックケア、ダンス、サーキット運動等）、季節行事、創作活動、公園遊び等、様々な活動を行っている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	8	1	0	・子ども達一人ひとりの個別支援計画書に沿って課題を提供している。 ・課題内容も子どもの様子に合わせて変えている。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	9	0	0	・作成者だけでなく、職員全体で支援状況を共有し、5領域の内容と照らし合わせ、子ども達一人ひとりに合わせた個別支援計画書を作成している。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	4	1	・日々、情報提供を行っている。 ・時差出勤のため、全員で打ち合わせを行うことは難しいが、毎朝必ず役割分担等を行っている。支援内容等の情報共有に努めている
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	4	1	・当日又は翌日には必ず支援の振り返りを行い、必要なことは情報共有している。 ・それぞれ退勤時間が違う為、支援終了後に全員で集まることは難しいが気づいた点等、検討したことを職員間で共有できるようしている。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	9	0	0	・毎日支援記録を取り、支援の検証、改善につなげている。 ・毎日支援記録をとっており、必要に応じて会議を行っている。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか。	9	0	0	・半年ごとに実施している。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8	1	0	・主に管理者が参加している。 ・基本的に正規職員が参加しているが、それだけでは対応しきれないのが現状。事前に職員間で情報共有を行い、資料を準備してから出席している。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	5	4	0	・年間計画、行事予定、下校時刻については学校との情報共有はないため、各ご家庭で確認していただき、お知らせいただいている。 ・下校時刻、急な変更についてはご家族から連絡をいただき対応している。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	3	0	5	・医療的ケアが必要な場合は、受け入れを行っていない。

	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5	4	0	・利用する際、支援内容を確認させていただくために、相談センターを通して情報共有させていただいている。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	8	0	1	・依頼があった場合は、相談センターを通して等、情報共有を行っている。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	5	0	・子ども家庭センターよりの助言や、研修を受けている。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	3	6	・保護者からご希望が多数あれば、検討させていただきたい。 ・一緒に活動する機会はないが、公園など外出時に一緒になった際は、仲良く過ごせるよう努めている。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	5	3	1	・法人で参加しているが、事業所にも依頼があれば参加させていただきたい。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7	2	0	・連絡帳を活用したり、送迎時に口頭で説明したりしている。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	0	7	2	・「ペアレント・トレーニング」としては行っていないが、何かあった際には、その都度、保護者からの相談等に対応している。
保護者への説明責任等	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7	2	0	・契約時に説明を行っています。ご不明点があった際は、その都度、説明している。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8	1	0	・相談が聞かれた際には、必要な助言や支援を行っている。
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	3	4	・現状、休止中であるが、見学開放日に保護者同士の座談会を開催していた。 ・見学開放日について今後、再開に向けて検討している。
	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9	0	0	・苦情があった際は、迅速かつ適切に対応している。
	㉞	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8	1	0	・毎月のおたより配布や掲示板を活用し、皆様へ予定、情報等を発信している。
	㉟	個人情報に十分注意しているか	9	0	0	・個人情報が載っている物は、全て鍵の掛かるロッカーにて保管している。
	㊱	障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか	9	0	0	・その子なりの伝え方を見つけ、意思疎通ができるよう職員が間に入り支援を行っている。
	㊲	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	2	5	・地域の方を招待して、何か行事を行うことは難しいと思われる。
非常時等の対応	㊳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7	2	0	・火災、地震、水害、防犯、感染症、事故防止マニュアルを策定している。 ・感染症流行時期には、感染予防に伴うお便りを保護者様へ配布している。
	㊴	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	9	0	0	・月に一度、火災、地震、水害、防犯を想定した訓練を行っている。
	㊵	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	2	1	・虐待防止検討委員会を設置し、3ヵ月ごとに虐待防止に関する研修と虐待防止チェックシートを活用することで、支援の振り返りを行い、虐待防止に努めている。
	㊶	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	9	0	0	・モニタリング時に、身体拘束解除に向けた会議を実施している。 ・やむを得ず身体拘束を行う必要がある児童に対して、保護者様へ説明し、了承を得た上で支援を行っている。 また、身体拘束を行った場合、拘束を行った時間と心身の状況について、記録に残している。
	㊷	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	6	0	・オアシスから食事を提供することがないため、医師からの指示書はないが、アレルギーのある方は生活記録カードに記入していただいている。 ・医師の指示書は提出していただいているが、食物アレルギーの有無や対応について確認させていただいている。
	㊸	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	4	0	・事例集はないが、アクシデント、ヒヤリハットが起きた際は、職員間で再発防止に向けた検討を行っている。